

～広報部員がお邪魔します～

2024年12月9日 (株)菱屋産業 菱田吉剛氏(熱田第一地区)

名古屋市熱田区を拠点として、住宅リフォーム業・不動産業を営む(株)菱屋産業の菱田吉剛氏取材しました。

菱屋産業の創業は婚礼家具屋として始まり、インテリア(内装)業務も行っていましたが、ホームセンターの台頭により家具の売れ行きが悪化し、工場を閉鎖しました。

その後、リフォーム業へ転換し、主に病院・大学など諸官庁や企業を顧客としていました。

しかし、民主党への政権交代により随意契約が無くなるなど、役所の方針が変わったことで、地域に根ざした経営への転換を図りました。名古屋市熱田区のエリアは築30年～40年の建物が多いという地域特性を活かし、リフォームや修繕の需要に着目し、第二創業として不動産・リフォーム・賃貸を3本柱とする事業展開を始めました。

しかし、今までお役所仕事に浸かっていた会社が、民間に方向転換するにはなかなか難しく、同友会の先輩からアドバイスをいただき、社屋をサロンへリフォームし、地域の人々が気軽に立ち寄れる空間を創出し、お花の教室やハロウィンイベントなどを開催しています。また防災協力事業所およびこども駆け込み110番として登録し、地域コミュニティへ積極的に参画し地域との結びつきを強化しています。

今後の展望としては、創業100周年に向けて、若手社員の採用、既存のビル管理業務の拡充、地域密着型のサービス提供の強化を目指しています。また、地域の課題であるビルオーナーの高齢化対策にも取り組む予定です。

最後に、代表は同友会に入会する前は7人の従業員を雇用していたものの、うまくいかなかったと振り返っています。しかし、現在は経営理念が確立されており、しっかりと雇用できる自信があると述べています。100周年を目指して努力を続けていく決意を示しています。

時代の変化に応じて事業内容を柔軟に変更し、地域コミュニティとの関係を深めることで、持続可能な経営を実現している中小企業の姿がありました。

取材報告 ビレッジホーム有限会社 青木俊市



サロンにて

後列 広報部員4人

前列 4代目、3代目(菱田吉剛氏)、社員